

# (6)市町村目的別歳出決算分析表(住民一人当たりのコスト)

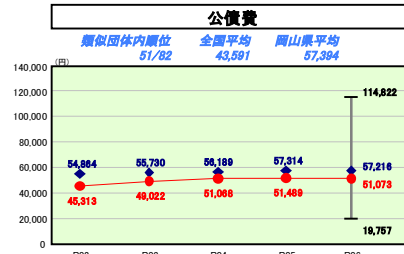
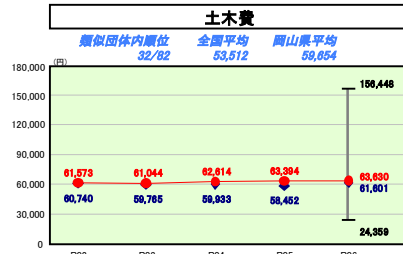
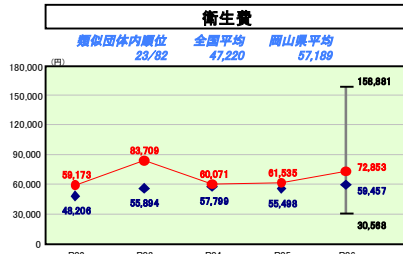
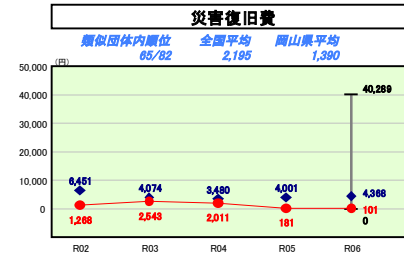
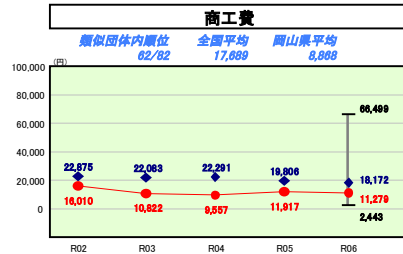
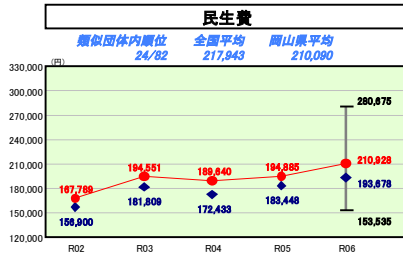
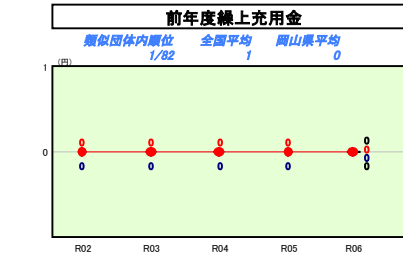
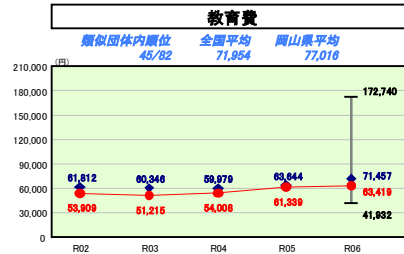
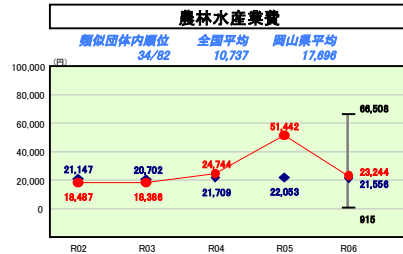
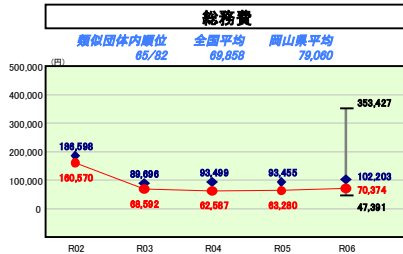
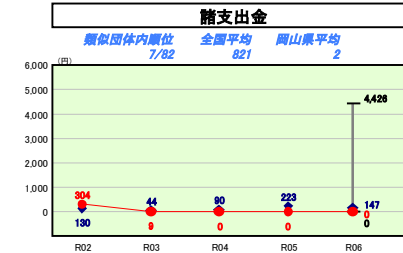
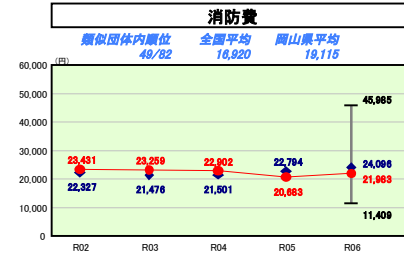
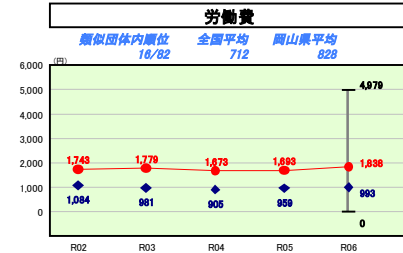
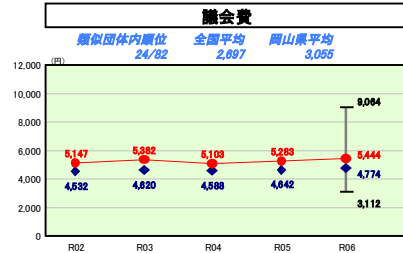
令和6年度

岡山県笠岡市

人口	44,030人(R7.1.1現在)	実質赤字比率	-%
うち日本人	43,058人(R7.1.1現在)	進給実質赤字比率	-%
面積	136.07km <sup>2</sup>	実質公費負担比率	8.1%
農産物産出総額	26,762,589千円	将来負担比率	57.6%
農産物産出総額	26,249,132千円	市町村類型	R02 I-2 R03 I-2 R04 I-2
実収支	482,156千円	(年度毎)	R05 I-2 R06 I-2
標準財政規模	13,799,985千円		

- 当該団体値
- ◆ 類似団体内平均値
- ┆ 類似団体内の最大値及び最小値

※ 市町村類型とは、人口および産業構造等により全国の市町村を35のグループに分類したものである。当該団体と同じグループに属する団体を類似団体と言う。  
 ※ 人口については、各調査対象年度の1月1日現在の住民基本台帳に登録されている人口に基づいている。  
 ※ 類似団体内順位、全国平均、各都道府県平均は、令和6年度決算の状況である。また類似団体が存在しない場合、類似団体内順位を表示しない。



**目的別歳出の分析概**

民生費は、物価高騰対策の給付金事業を実施したことや障害福祉サービス費・放課後等デイサービス費が近年右肩上がりに増加していることに加え、認定こども園の整備事業の実施により16,043円の大幅増となっており、類似団体平均を大きく上回っている。

衛生費は、公営企業会計への繰出金やコロナワクチン等の国庫支出金の返還金が減ったものの、一部事務組合でのごみ焼却場建設に係る負担金が大幅増となったため、11,318円の大幅増となった。

土木費は、篠坂スマートICアクセス道路や国道2号バイパス関連道路の整備事業といった大規模ハード事業が進捗したことによる増があったものの、橋梁整備事業費の減や下水道事業会計への繰出金の減により前年度と同程度となっており、概ね類似団体平均程度となっている。

教育費は、上述の認定こども園整備事業や小中学校への防犯カメラの設置事業、GIGAスクール構想により整備した学習者用端末の更新事業などを行った結果、7,813円の増となり、類似団体平均を大きく上回った。